

「農業経営支援連絡協議会」の概要

- （結成） 2017年
- （目的） 構成組織相互の情報共有及び連携を推進し、各組織の専門性等を一層発揮することにより、創意工夫と努力により自立した経営の実践に取り組む農業者等の発展に寄与することを目的とする。
- （構成組織）
 - （1） 一般財団法人日本GAP協会
 - （2） 一般社団法人日本食農連携機構
 - （3） 公益社団法人日本農業法人協会
 - （4） 特定非営利活動法人日本プロ農業総合支援機構

■ (活動) 目的達成のために必要な次の活動に取り組む

- (1) 構成組織間の情報の共有
- (2) 構成組織の専門性を活かし連携して取り組む農業経営者等への支援
- (3) 構成組織が連携して行うイベント及びセミナー等の開催
- (4) その他目的達成のために必要な活動

■ これまでの主な取組

(トップセミナー)

- 2017年度：発足記念「GAPをすることの農業経営上の意義、メリットを考える」(日本プロ農業総合支援機構主催)
- 2018年度：「農業の規模拡大・事業集積に求められる『人材バンク』の必要性と他産業との連携による『農業版事業承継・再生』について」(日本食農連携機構主催)

(その他)

- 「農業技術革新・連携フォーラム2019」主催者として参画
- 各団体の種々の取組における連携、情報発信等